

スピン性能と寛容性の両立で“アプローチ上手”に!

「ロイヤルコレクション BBウエッジ」が売れている!



フェスティバルゴルフ 上野本店 副店長 **小野颯太**

●おの・そうた/新作クラブのみならず、中古クラブの査定経験に裏づけされた豊富な商品知識をもつショップ店員。フィッティングとコミュニケーション力を発揮し、日々ゴルファーに合ったクラブ選びを行なっている。



SPEC ●ヘッド素材・製法/軟鉄铸造(スコアラインミール加工あり) ●ヘッド仕上げ/ニッケルクロムメッキサテン、IPブラック ●ロフト角(パンス角)/46(8)、48(8)、50(9)、52(9)、54(9)、56(12)、58(12)、60度(12度) ●ライ角(ロフト角)/63.0(46、48、50、52、54)、63.5度(56、58、60度) ●シャフト(フレックス)/N.S.PRO 950GH neo (S)、Dynamic Gold (S200) ●長さ(ロフト角)/35.5(46、48、50、52、54)、35.25インチ(56、58、60度) ●価格/2万8600円(N.S.PRO 950GH neo 装着モデル)

アマチュアも驚く魔法のスピンウエッジ

ウエッジの巨匠・都丸和寛氏との共同開発によって誕生したロイヤルコレクションの「BBウエッジ」。特殊な打ち方は一切不要、普通に打っただけでスピニングがしっかりと入るという驚きのスピン性能が最大の特徴だ。実際に販売店に立つ「フェスティバルゴルフ 上野本店」の小野氏に話を聞いたところ、室内の試打ブースでもお客様にそのすこさを感じてもらえているという。

「30ヤード想定でも、打ってネットに当たったボールがお客様のところに戻ってくるぐらいスピニングが入ります。誰が打ってもそのような結果になるのがこのウエッジの、押しポイント。フェースへの乗り感も強く、コントロール性能の高さもお客様に気に入ってもらえています」(小野)

一方でコントロール性が高いクラブには「難しい」というイメージが付きまといがち。しかし、BBウエッジは寛容性の面でも大きなアドバンテージをもっている。溝が入ったソールがダフリのミスを徹底的にカバー。ビギナーから上級者まで、幅広いゴルファーが恩恵を受けられるクラブに仕上がっている。

●ソールに6ミリの溝を設け、リーディングエッジがボールと地面の間にスムーズに入りつつ、パンスの効果も得られる設計。ダフリへの強さ、ヘッドの抜けのよさがスピン性能を担保するための大きな役割を果たしている



●レーザーミールリングがあらゆるコンディションにおいてもフェース面の摩擦力を維持してくれる

構成 | 石川大祐 写真 | 高橋淳司
協力 | フェスティバルゴルフ 上野本店